

ビジネスコミュニケーション I アンケート⑩150619 <村山談話・小泉談話 について> 1

村山談話を読み解き、戦後の焼け野原から幾多の困難を乗り越えて今の平和があること。世界の国々からの支援、協力によって平和の尊さ、有り難さを改めて知り、深い反省が出来た。

昔の努力があったからこそ今の平和があり、今の平和があるからこそこれからの平和を守り続けなければならないと思った。すごく考えさせられ、良い授業だった。

村山談話を図にしてみると、何を伝えたくて、どんなことが書かれているかが、良く分かった。戦後の現実を知ることができた。

実際に読んだことが無かったので、良い機会だった。

私たち若い人たちは、まだまだ戦争に対する考えが甘いと感じた。戦争の被害、悲劇を忘れずに、平和にしていく日本に、私たちがしていくように努力したい。

戦争について改めて考えさせられた。戦争は無くさなければならない。過去にあったことを決して忘れてはならない。

村山談話は日本の海外についての姿勢を表していると思った。今後の展開も考えていきたい。

村山談話、深く共感した。

敗戦から70年たち、日本はこの平和の有り難さを忘れていっているような気がする。私はこの平和の有り難さを忘れずに、これからの人生を過ごしていきたいと感じます。

今の日本は平和だから若い人たちはこれが当たり前と慣れてしまっている。こうやって小泉談話から昔のことについて考えさせられるとすごくありがたみを感じた。

汚職は国を滅ぼさないけど、正義は国を滅ぼす。という言葉に少し意見がある。

日本が平和である有り難さが、改めて分かった。

村山談話を上から下まで読んで、将来とても身の為になるなと思った。

村山談話のような文章は、文章で読む方が味があると思うが、理解するには図がいいと思った。

かなり長い文章だったが、要約すると言いたいことが分かった。村山談話は言っていることはすごく当たり前と感じたが、その当たり前のことを言えるのがすごいのだなと思った。

歴史の事実を謙虚に受け止め、私たちは学び深め、考えていかなければならないと思った。図解にすることにより本文の本質を見ることができた。

戦争という深いテーマで理解しづらいものだったが、図にすることで、戦後50年がたち、悲惨さを伝えたいのだと分かった。

村山談話と小泉談話、読んだことが無かったので、読む機会があり良かった。安倍談話が今年発表されるとのことなので、読んでみたい。

平和が一日でも長く続くようにしないといけない。

内容が入り混じるというか前後して、難しく感じた。

改めて村山談話を読んで、戦争についてもっと深く知りたくなった。

村山談話を読んでみて、平和を確かなものにするには、アジア・太平洋地域との関係が非常に大切だと再認識した。しかし20年たった今でも問題になっているので、関係を培っていくことは恐ろしいほど時間がかかるものなんですね。もう一度自分の国の歴史について学び直してみます。歴史を図にするのは面白そうですが、難しいでしょうか？

村山談話は難しかったが、発表である程度理解できた。考えさせられるものがあった。

話が難しすぎた。考えさせられる部分もあった。

村山談話は見たことがなかったので、良い機会だった。マスコミとは違って、リアルな話を赤裸々に書いてあり、もっと読んでみたいと思った。そして、私たちが知っている「戦争」はまだまだ序段だと感じた。

これから戦争がおこらない方がよいという談話。

村山談話では、日本は戦争国としての責任を果たす為、核廃絶・国際軍縮をしていくことが未来への目標だということがよく分かった。

名前は聞いたことがあったが内容は知らなかったので理解でき良かった。

戦争はすべきではないので、武器を持たせない。

村山談話を図解して、歴史が深く分かった。図解は面白い。

痛切な反省の意と心からのお詫びの気持ち

戦争を知っている世代と、知らない世代では考え方も違うだろうから、その違いに柔軟に対応していくことが大切だと思う。

村山談話を読み、姿勢や気持ちを読み取ることができ、心情を感じることができた。

村山談話を読み、過去、未来、現在と書かれていたのが、図解にすると分かった。初めてよんだが理解でき、平和や戦争について考えさせられた。

過去・未来・現在に分けて図にしたら分かりやすかった。平和が一番だと思った。

村山談話は、戦後50年の談話で、日本が犯したこと、そして50年間日本が何を取り組んできたか分かることができた。

自分が生まれて19年間、平和に生活できてこれたのは昔の人がいたからだとことを改めて知ることができた。

このような談話があったことを始めて知った。言ってることは、間違っていないと思う。

戦後から70年経っても、戦争のことは忘れてはいけないと思った。

平和について世界の中心となり、世界各国に訴えてほしい。

戦後の問題を私たち日本はずっと引きずっている。戦後処理問題が他国とまとまらず信頼関係が作られていない。これは日本人の若者にとって大きな問題であり自分たちが考えなければならない大切な問題であると感じた。

平和をもっと主として図解を書けるようになりたいです。

今まで戦争について深く考えたことがなかったので、内容を知らなかった。しかし、村山談話の図解を通して読み解いたことで、より濃厚に理解することができた。

ビジネスコミュニケーション I アンケート⑩150619 <質問・意見・感想など> 2

キーワードを見つけるのが難しかった。

図解を書くのが上手くなったと思う。図解を書くことは、過去の出来事や歴史を記憶し、後世に伝えることでもあると思った。

何でも図にせず、キーポイントを図にすべきだと分かった。自分の意見を入れるために図にする。

今回のような難しい文章になると、いきなり書き出すより、1回頭の中で整理してから図にすると完成度が高い図ができる事をした。自分のレベルが上がった気がする。キーワードが重要だ。

読んで線を引いて書くことで頭の中にもものすごく伝わって入ってくる。力がついているのが分かる。

図解するのは大変だが、村山談話への理解が深まった。

図解は何でも対応できると思った。

小説などの創造的文章も、図で設計図を描けば作れるということなのでしょう？文章を書くのがとても楽になりました。

他の人の発表を聞いて、発表の声や説明が良く刺激になるので、私も頑張りたい。

時間軸が色々なところがあり、内容も難しかった。

図解の利用度は広い。

毎回の講義で学ぶことがあるので、残りの講義もしっかり出席したい。

今日は一番難しかった。発表している人を見て、自分ももっと頑張ろうと思った。

文章力も上がってる気がした。

図をもっと積極的に使えば良いのではないかと思った。

矢印の向きが大事だと思った。

自分で調べた事を図にしていくのもよいと思った。

図解すれば忘れにくくなる。村山談話の伝えたいことが分かった。

聞いたこともない文章に、線を引いて、過去、現在、未来に分けて考えてみると、長い文も分かりやすく理解することができた。

重要な単語をすぐ見つけられるようになった。そのおかげで、レポートを書くのが苦じゃなくなった。

意見が分かれる問題を図解するとき、賛成派か反対派のどちらかに傾いてしまうのでどうしたらよいか？

すごくよく内容が分かった。難しそうに見える文章もうまく書いていると感じた。過去の事、現在の事、未来の事、がわかりやすかった

図解にしたことで、村山談話の伝えたい事がダイレクトに伝わり、戦争の非難さが伝わった。

文章の中には大事な要点などがあるが、文章の中のほんの少しです。伝えたいことを引き立てるための部分が多くあります。それが分かれば、図解にすることで分かりやすくなります。

この講義は、毎回続けて出席することが大事だと思った。

図解するのが、最近楽になってきた。

改めて、線を引くことの重要性を認識することが出来た。

上手く伝えるには工夫が必要だと思った。

回数をこなすごとに図解化の上達が見えてきた。文章を理解して意見を持つようになる。

難しい文章でも、要点を抜き出すことができると簡単に表現することができた。読まずに諦めてしまうことを辞め、練習していきます。

線を引き、キーワードを抜き出すことで、面倒くさい文章もサクサク理解できた。

日常でも積極的に、今回の授業を活かそうと思う。

どんなに長い文章でも確信を捉える事ができる気がした。

他の授業で、図を使ってメモを取るようになったので良かったです。

文章を図にしていく過程で、頭でちゃんと理解していくポイントがあることに今回の授業で気づきました。

前よりは図解が書けるようになってきた。

図解力がついた。

図解にすることで、書いた人が何を伝えたいか、本質が見えてくる。

また、新しい授業だった。

自分なりに線を引く図にしてみた結果、平和を主として結ぶ図解ができ、いつもよりたくさん書けた。

談話でも、キーワードを集めて図解することによって、人の話した内容でも理解することができた。

図解するのが楽しくなってきた。

何回も講義を受けていたので、次第にやり方も分かるようになってきた。図解は分かりやすくなるので、素晴らしいと思いました。

最初、図解作りは難しそうだと思ったが、実際やってみると楽しかった。

自分で図にしてみたら、分かりやすくまとめることができたので、やはり図の力は凄いと思った。